

各 位

2023年9月12日
株式会社天夢人

北から南まで全国の名刀を地域別時代順に紹介。
各地の刀剣史とともに紐解く名刀ファイル。
刀剣ファンブックス 011『日本全国名刀ファイル 国宝から郷土の名刀まで』発刊

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:藤岡 功)は、2023年9月12日に、刀剣ファンブックス 011『日本全国名刀ファイル 国宝から郷土の名刀まで』を刊行いたしました。



日本各地の名刀を北から南まで地域別、時代順で紹介した一冊です。北海道・東北から九州まで7つの地域に分類し、それぞれの時代の各地の刀剣史や代表的な名刀を紹介。国宝や重要文化財だけでなく地域指定の文化財や郷土で大切に守られてきた名刀など約80点を掲載。地域ごとの刀剣の歴史変遷などがわかる内容で、刀剣だけでなく地域の金工や刀装具などの見どころもコラムで解説しています。また、刀剣の刃文や特徴がわかるイラスト図解や刀剣用語豆知識なども織り交ぜ、わかりやすくまとめています。それぞれの地域でどんな刀工が

生まれ、どんな名刀を残したのか、名刀鑑賞をより楽しむのに役立つことでしょう。

【目次】

はじめに

1章 北海道・東北の日本刀

- ・蕨手刀
- ・呑口式打刀
- ・太刀 銘 舞草 ほか

2章 関東・甲信の日本刀

- ・短刀 銘 国光(名物会津新藤五)
- ・刀 無銘正宗(名物観世正宗)
- ・刀 無銘貞宗(名物亀甲貞宗) ほか

3章 北陸の日本刀

- ・太刀 銘 則重
- ・刀(金象嵌銘)江磨上 光徳(花押)(名物北野江)
- ・太刀 銘 藤嶋友重 ほか

4章 東海の日本刀

- ・短刀 銘 兼氏
- ・短刀 銘 金重
- ・刀 銘 藤原利隆作(花押)／関住兼定同作 ほか

5章 近畿の日本刀

- ・金銀鈿荘唐大刀
- ・金地螺鈿毛抜形太刀
- ・太刀 銘 三条(名物三日月宗近) ほか

6章 中国・四国の日本刀

- ・太刀 銘 正恒
- ・太刀 銘 備前国包平作(名物大包平)
- ・太刀 銘 為次(狐ヶ崎) ほか

7章 九州・沖縄の日本刀

- ・太刀 銘 豊後国行平作(古今伝授の太刀)
- ・太刀 銘 光世作(名物大典太)
- ・太刀 銘 波平行安(笹貫) ほか

・各章 地域の刀剣史

Column 刀装具／地域の刀を見るには？

・1章 北海道・東北の日本刀より:舞草(もくさ)鍛冶の名工・宝寿の名刀紹介。

陸奥国 玉造(宮城県)

太刀 額銘 「建武」「宝寿」

指定●重要美術品
時代●南北朝時代(14世紀)
刀長●70.3cm 反り●1.9cm
所蔵●一関市博物館(越手系)

製作年代がわかる貴重な作
大磨り上げ(元の姿がすべてなくなる)長さに短く差を切り、刃の部分を垂として仕立て直したものを「建武」「宝寿」の銘を嵌め込んでいる。「建武」身幅が広く、鋒が伸びた南北朝時代特有の豪壮な姿に、肌立つた地鉄、匂口が沈んだはっきり見えない互の目文(左右を交えたような互の目刃)に

奥州物の特色が出てくる。南北朝時代(重文:1334-1336)の年紀が遡る貴重な作。

入磨り上げ觸銘

陸奥国 玉造(宮城県)

太刀 銘 宝寿

指定●重要文化財
時代●鎌倉時代(13世紀)
刀長●77.6cm 反り●3.8cm
所蔵●静嘉堂文庫(東京部)

舞草鍛冶の名工・宝寿の代表作
舞草鍛冶として伝わる銘の中で、最も数多く造るのが「宝寿」である。平安時代からの舞草鍛冶の伝統を受け継ぎ、名工として鎌倉時代から室町時代までその名を響かせている。鎌倉時代の作として、東京の武蔵御嶽神社に伝来する太刀に、正中(1324-12)の年紀作がある。舞草鍛冶としては、匂口が明るく、華やかな作が多く造る。袴杉肌風の肌立つた地鉄は、沸がよくつき、鎌倉時代中期の豪壮な太刀姿を今に伝える生ぶの貴重な太刀。
奥州藤原氏が滅びた後の舞草鍛冶は、活動拠点を平泉から南西の玉造(陸奥国玉造郡越手町鍛冶谷沢)周辺に移したと考えられている。「宝寿」の銘はその縁起の良さから後世武士間の贈答品としても選ばれた。

日本刀の解眼に必ず出てくる「沸」と「匂」。刀の表面に現れる鉄の粒のことで、正体は刃先を推入する際にできる硬い物質であるマルテンサイトである。このうち肉眼で見える大きさのものを沸。見えないほど細かいものを匂という。地刃の塊目である匂口(刃縁)に特にたくさん見られる。沸が多い刀を「沸出来」、沸がほとんど見えない刀を「匂出来」という。

かみ匂口から刃先付近に作る塊目。匂口(刃縁)の塊目が見える。明る匂口の刃平にハコみかける。

・1章 Column 北海道・東北の刀装具より:独特の意匠の蝦夷拵・蝦夷刀(アイヌ刀)、庄内金工などを解説。

2章

関東・甲信の日本刀

Column

北海道・東北の刀装具

蝦夷(北海道)

蝦夷拵・蝦夷刀(アイヌ刀)

蝦夷拵 東京国立博物館蔵

独特の意匠が趣深い、蝦夷の刀
北海道では、明治時代まで製鉄が行われず、高度な精錬、鍛造技術が必要とする刀剣類は、常に交易で手に入れる必要があった。アイヌの男性有力者が携えていた、宝刀を意味するイコロと呼ばれた太刀や腰刀様式の刀剣も、

本州の和人から交易で入手したもので、儀礼用として刃を欠いているものが多いのは日本刀との大きな違いである。拵も和人から北海道へ輸出された。アイヌ好みとされる、唐草文様などをぎっしりと彫刻し、山綱を用いたものや銀の板で覆われたものなどが遺る。

出羽庄内(山形県)

土屋安綱と庄内金工

天才を生み出した庄内藩

庄内藩出身の土屋安綱は、江戸時代中期に関花した、自由な意匠で生き生きとした芸術性の高い種などの刀装具を作った「町彫」の祖として燦然と輝いている。安綱は庄内で佐藤珍久に師事した後、34歳で江戸へ出て奈良良

政に学ぶ。守山藩主松平頼貞に抱えられたも頼貞を辞し神田で独立開業した。奈良良典、杉浦兼意とともに奈良三作と称され、一族門人にも技が受け継がれた。重要文化財に輝く3点が指定されている。

北海道・東北の刀を見るには?

- 北海道…国立アイヌ民族博物館、釧路市立博物館
- 青森県…高田の城 弘前藩歴史館
- 岩手県…一関市博物館、若手県立博物館
- 宮城県…望亀神社博物館、中野美術館、東北歴史博物館
- 山形県…致道博物館、米沢市上杉博物館、葉上義光歴史館
- 福島県…会津藩分城、福島県立博物館

・近畿 地域の刀剣史より:日本の刀剣史は大和国で始まり、山城国で完成した。



【著者プロフィール】

住 麻紀(すみ・まき)

1981年静岡県三島市生まれ。2009年まで(公財)佐野美術館で学芸員として渡邊妙子理事長のもと刀剣関係の展覧会企画に携わる。主な担当展は「短刀の美―鉄の輝き」,「名物刀剣―宝物の日本刀」など。現在も同館で日本刀初心者講座の講師を務める。共著に『日本刀の教科書』(東京堂出版),『名刀大全』(小学館)がある。

【書誌情報】

書名:刀剣ファンブックス011『日本全国名刀ファイル 国宝から郷土の名刀まで』

仕様:A5判 160ページ

定価:2,530円(本体2,300+税10%)

発売日:2023年9月12日

全国書店、オンライン書店のAmazonなどで発売中。

<https://amzn.to/3D0NU2x>

【刀剣ファンブックスとは】

「刀剣ファンブックス」は日本刀の歴史や文化をさまざまなテーマで紐解く書籍シリーズです。以下のラインアップが刊行中です。

- ・001『日本刀入門 この一冊で魅力がわかる』「刀剣ファン」編集部 2,200 円(税込)
- ・002『刀装具 新・解体新書』生田享子 2,420 円(税込)
- ・003『日本刀が見た日本史 深くてももしろい刀の歴史』「刀剣ファン」編集部 1,980 円(税込)
- ・004『名刀にあえる美術館・博物館・神社 国宝・重要文化財級の名刀鑑賞を楽しもう』「刀剣ファン」編集部 2,310 円(税込)
- ・005『ビジュアル刀剣用語事典』「刀剣ファン」編集部 2,200 円(税込)
- ・006『戦後日本刀事件史』土子民夫 2,090 円(税込)
- ・007『国宝刀剣』「刀剣ファン」編集部 2,530 円(税込)
- ・008『刀剣一問一答』誉田 優 1,980 円(税込)
- ・009『刀装具 新・解体新書 2』生田享子 2,530 円(税込)
- ・010『写真でわかる刀の見方・鑑賞の極意』松本啓之亮 2,750 円(税込)
- ・012『日本刀ドリル 刀剣知識にチャレンジ』 「刀剣ファン」編集部 2,420 円(税込)

【株式会社天夢人】 <https://www.temjin-g.co.jp/>

2007 年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道(奇数月 21 日発売)』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証スタンダード市場 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 担当:野口

Tel: 03-6837-4680 / E-mail: info@temjin-g.co.jp

URL: <https://www.temjin-g.co.jp/>